

プレス・リリース

1. 竹下真良 白根平峰 2020年 2. 山野辺彩 ミルクピッチャー 2021年 3. 鈴木美沙 水仙茶器 2022年 4. AGO PAIX LABO 水色ガラス茶小皿(鉄の帯が寄るて) 2022年 5. 中村からい 象のふたもの 2022年 6. 廣田哲哉 クマクマ 2022年 7. 七ツ子ソムニル ヘンボン・ジャグ 2022年 8. 三馬モノゴロ なまぬの中皿 2022年 9. 庄司千晶 チェックプレート 2022年 10. 小柴品子 プレーメンの音楽隊ポット 2022年 11. 丸山卓也 Hand die not 2022年 12. 堀野千寿美 ランプシェード 2022年 すべて現在展示中

1 展覧会名

笠間焼 250 年記念 欲しいがみつかる・うつわ展Ⅱ－笠間と益子－

2 主催

茨城県陶芸美術館

3 後援

笠間市 益子町 朝日新聞水戸総局 茨城新聞社 NHK水戸放送局
産経新聞社水戸支局 下野新聞社 東京新聞水戸支局 毎日新聞水戸支局 読売新聞水戸支局

4 助成

芸術文化振興基金

5 会期・会場

会期：令和4年9月17日(土)～12月11日(日)
会場：茨城県陶芸美術館 地下1階企画展示室、2階第2展示室

6 利用情報

開館時間：9時30分～17時（入場は16時30分まで）
休館日：毎週月曜日（ただし、9月19日、10月10日は開館）、
9月20日（火）、10月11日（火）

7 観覧料

一般730(580)円 70歳以上360(290)円 高大生520(420)円 小中生260(210)円
※（ ）内は20名以上の団体料金。土曜日は高校生以下無料。（ただし、長期休業日に当たるときを除く）
※9月17日（土）から19日（月・祝）、21日（水）は満70歳以上の方無料。
※県民の日[11月13日（日）]はすべての方無料。

8 展覧会概要

本展覧会では、平成30年に開催した「欲しいがみつかる・うつわ展」の第2弾として、笠間(茨城)と益子(栃木)を拠点に活動する74名の作家の作品を紹介します。

笠間焼の歴史が250年を迎える今、令和2年に「かさましこ」として日本遺産に認定された笠間と益子は、伝統的なものから新しい感覚の作風のものなど、多様な個性を許容するやきものの産地として注目を集めています。しかしながら、個人作家のつくるうつわの多くは少量生産のため、個展や陶器市などに作品が並ぶとすぐに完売するなど、作家の手元に作品が残ることが少なく、美術館では紹介されづらい現状があります。本展では、そのような個人のうつわ作家に焦点をあて、両産地の「今」を見つめます。

「使ってみたい」、「飾ってみたい」など、あなたの「欲しい」がみつかる展覧会として、実際に手に取ってみたいくなるような展示を展開します。

広報文1（56文字）

あなたの「欲しい」がみつかる展覧会として、笠間（茨城）と益子（栃木）で活動するうつわ作家74名の作品を紹介します。

広報文2（101字）

笠間焼の歴史が250年を迎える今、「かさましこ」として注目を集める笠間と益子を中心に活動するうつわ作家74名の作品を紹介します。「使ってみたい」、「飾ってみたい」など、あなたの「欲しい」がみつかる展覧会です。

広報文3（108文字）

「欲しいがみつかる」をコンセプトに笠間（茨城）と益子（栃木）で活動するうつわ作家74名の作品を紹介します。笠間焼の歴史が250年を迎える今、「かさましこ」として注目を集める笠間と益子。多種多様な両産地の「今」を見つめます。

9 出品作家 合計74名 (笠間 ※茨城：41名 益子 ※栃木：33名)

《笠間》阿部 誠／伊藤珠子／大野香織／大和田友香／丘上八雲／小堤晶子／垣沼千亜季／梶田 慶／
(茨城) 金井春樹／川澄智一／きさのき塔窯／鯨井円美／グラハム・マクアリス／assa.／Keicondo／
工房モノゴコロ／小林耶摩人／小松弦太／近藤 文／酒井敦志之／坂本 新／佐々木恒子／
佐藤りちゅう／新島佐知子／杉山 悠／鈴木美汐／砂山ちひろ／セレンのあ／高橋春夫／
千葉こずえ／西村峰子／平岡 仁／平沢佳子／平松祐子／廣田哲哉／船串篤司／穂高隆児／
馬目隆広／丸山卓也／横山知加子／李志杰

《益子》阿久津忠男／阿久津雅土／AGO PAIX LABO／Ayaka Tabala／伊藤丈浩／岩下宗晶／
(栃木) 榎田若葉／沖本 東／小野澤弘一／川崎 萌／キマノ陶器／久保田健司／栗谷昌克／西丸太郎／
櫻井 薫／佐々木康弘／島田琴絵／下永久美子／庄司千晶／鈴木宏美／竹下鹿丸／田代倫章／
ツキゾエハル／豊田雅代／中村かりん／蓮見かおり／樋口早苗／廣川 温／福島晋平／
宮田竜司／山野辺 彩／吉澤奈保子／吉田 丈

10 関連企画

◆「いばらきの魅力発信隊」を務める、女優の白石美帆さんと「欲しい」をみつける！！笠間焼

〔要予約、先着90名〕

担当学芸員による作品解説後、展覧会を観覧します。

日時：9月19日（月・祝）14時00分から（受付13時30分から）

会場：当館1階多目的ホール、地下1階企画展示室

参加費：無料（要観覧料）

予約方法：右記予約フォームA、または電話にてお申込みください。

（受付期間：8月18日（木）から9月18日（日）まで）

予約フォーム…右記QRコードAまたは当館ウェブサイトをご覧ください。

電話予約…0296-70-0011（9時30分から17時00分。休館日は受付できません。）

予約フォームA



◆“ほしみつ”カフェ 限定オープン 【要予約】

内容：本展出品作家が集まる「特設カフェ」を限定オープンします。作家たちがこの日のために準備したカップの中から選び、栗谷昌克氏（出品作家）によるオリジナルブレンドコーヒーをお楽しみいただけます。

日時：10月15日（土）、11月19日（土）両日とも①13時30分から ②14時30分から ③15時30分から

参加作家：

10月15日（土）：丘上八雲、Keicondo、坂本新、鈴木美汐、穂高隆児、馬目隆広、
阿久津雅土、久保田健司、栗谷昌克、西丸太郎、下永久美子、庄司千晶

11月19日（土）：丘上八雲、小堤晶子、assa.、Keicondo、近藤文、坂本新、馬目隆広、横山知加子、
阿久津忠男、榎田若葉、栗谷昌克、西丸太郎、下永久美子

場所：当館地下1階オープンギャラリー（企画展示室横）

参加費：500円（要観覧料）

定員：各30名（要予約）

予約方法：右記予約フォームB、または電話にてお申込みください。

（受付期間：9月21日（水）から各開催日前日まで）

電話予約…0296-70-0011（9時30分から17時00分。休館日は受付できません。）

※予約状況により、抽選とさせていただきます可能性がございます。

※参加作家は変更の可能性がございますのでご了承ください。

※参加作家の在カフェ時間などの最新の情報は、
当館のウェブサイトおよびInstagramに掲載いたします。

予約フォームB



◆ギャラリートーク（予約不要）

担当学芸員が展覧会をご案内いたします。

日時：11月5日（土）13時30分から

会場：当館地下1階企画展示室、2階第2展示室

参加費：無料（要観覧料）

◆つくば美術館土曜講座「笠間焼250年記念 欲しいがみつかる・うつわ展Ⅱについて」

講師：岩井基生（茨城県陶芸美術館主任学芸主事）

日時：10月8日（土）13時30分から15時00分

会場：茨城県つくば美術館 2階アルスホール

TEL:029-856-3711 ※詳しくは茨城県つくば美術館へお問い合わせください。

◆こどもワークシート

企画展「笠間焼250年記念 欲しいが見つかる・うつわ展Ⅱー笠間と益子ー」をよりよく楽しむためのワークシートを館内で配布します。当館ウェブサイトからもダウンロードしてお使いいただけます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により予告なくイベント等を中止・延期する場合がございます。変更の場合には、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。

11 プレスレビューのお知らせ

9月16日(金) 13時00分よりプレスレビューを行います。

12 問い合わせ先

茨城県陶芸美術館 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345（笠間芸術の森公園内）

TEL：0296-70-0011 FAX：0296-70-0012

展覧会担当：学芸課 主任学芸主事 岩井基生 e-mail：iwai.motoki@post.ibk.ed.jp
学芸員 芦刈 歩 e-mail：ashikari.ayumi@blue.ibk.ed.jp
広報担当：企画管理課 主任学芸主事 柴崎久美子 e-mail：kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

13 出品作品画像

下記の作品画像は広報担当のe-mailアドレスまでご連絡いただければデータをお送りします。使用の際には作品キャプションおよび所蔵を併記してください。（すべて個人蔵）

広報用画像①(ポスター画像)



※画像のみを使用する場合は以下のキャプションを掲載してください。

小堤晶子 プレーメンの音楽隊ポット 2022年
垣沼千亜季 ランプシェード 2022年
工房モノゴコロ なめ猫の中皿 2022年
鈴木美汐 水仙茶器 2022年
廣田哲哉 クマカップ 2022年
丸山卓也 Hand drip pot 2022年
AGO PAIX LABO 水色ガラス池小皿（鉄の斧が落ちてる）2022年
庄司千晶 チェックプレート 2022年
竹下鹿丸 白磁平鉢 2020年
ツキゾエハル ヘリンボーン・ジャグ 2021年
中村かりん 象のふたもの 2022年
山野辺彩 ミルクピッチャー 2021年

広報用画像②



丘上八雲 T-pot #236 2022年
グラハム・マクアリスタ 塩釉ピッチャー2017年
小林耶摩人 カップ&ソーサー 2021年
佐々木恒子 鉢 Low M 2022年
西村峰子 土瓶 2022年
船串篤司 Plate silver 2020年
阿久津雅士 ソーダ釉コーヒーカップ 2022年
Ayaka Tabala 水のように 2022年
伊藤丈浩 軟陶 長角皿 2021年
キマノ陶器 柿点打ちピッチャー 2022年

小堤晶子【笠間】



プレーメンの音楽隊ティーセット
(2022)

グラハム・マクアリスタ【笠間】



塩釉ピッチャー (2018) ほか

中村かりん【益子】



ふたもの(象、猫、ハリネズミ) (2022)

久保田健司【益子】



スリッパウェア・フラワー (2022)